

運動部・夏の総体に燃える

播磨南中学校

中学校に入学してから約2年半、来る日も来る日も部活動に明け暮れた生徒たちにとって最後の大会となる夏の総体。地区予選から始まり、県、近畿、そして全国大会へと



7月6日(金)、7日(土)に行われた加古郡総体の結果、東播大会に駒を進めたのは

- ・女子バレーボール部
- ・男子卓球部
- ・女子ソフトテニス部個人
- ・男子ソフトテニス部個人
- ・女子ソフトテニス部個人2組
- ・陸上競技部(佐久間翔太郎・1年100斤 諏訪ゆみ・100斤ハードル)



井上愛花・円盤投げ 福富茉莉奈・砲丸投げ、円盤投げ) また、砲丸投げで福富さん、3000斤で秋本優紀くんが全国大会への出場を決めています。彼らの夏が1日でも長く続くよう活躍を期待したいと思います。

ピカピカの歯、気持ちいいね!

播磨南小学校



▲あ! お口の中にミュータンス菌

歯科衛生士さんと一緒に、歯の磨き方の練習をしました。大きな口の中に、むし歯のばい菌「ミュータンス菌」が登場! 「ミュータンス菌は、歯にくっついた食べ物食べてうんちをします。うんちが歯をとかして、むし歯になります」4年生のみんなは大騒ぎ。「いややー」「キモチ悪い!」だから歯みがきは大切なんだね。パネルシアター「山のきり」のお話を聞いた後は、歯を赤く染めて、歯の汚れ



▲奥の歯までしっかり磨くよ

を調べました。とても真剣な表情で、自分の歯を観察していました。「歯ブラシを、ほうきで掃くように動かしてみよう」歯磨きの仕方を、分かりやすく教えていただき、最後に、自分の舌で歯を触ってみると「つるつるや!」「気持ちいい!」満足そうな笑顔にピカピカの歯がキラリ! これからも歯を大切にしようね。

大きく育て! いただきますあ〜す!!

播磨西小学校

3年生は、4月から理科の学習でマリーゴールドとホウセンカを種から育ててきました。さらに、サツマイモやトウモロコシ、キュウリやミニトマトも学習園で育てました。花は植木鉢で育て、観察記録を残したり、水やりなどの世話をしました。6月の下旬ごろに花が咲き始め、夏休み前には満開でした。野菜類は草引きをしながら、生長を待ちました。6月28日(木)の朝、トウモロコシを収穫し、みんなでおいしくいただきました。



▲苗植えもしました

秋からも総合の時間などを使って、野菜作りをし、学習にも生かしていこうと考えています。何より、育てた野菜はおいしくいただけます。



▲新鮮トウモロコシはおいし〜い



幼稚園で植えた夏野菜! 早く大きくな〜れ!!

播磨幼稚園

幼稚園では、年少児が年長児と一緒にピーマンの苗を植えました。年長児は大きなプランターにナスビやキュウリ、トマトなど夏野菜の苗を植えています。毎日、「早く大きくな〜らないかなあ」「どの野菜が早く大きくなるかなあ」と収穫する日を楽しみに水やりをしています。



早く大きくなあ〜れ!

「あっ!! トマトの赤ちゃんがでてくる」「ナスビもや」と年中児も夏野菜の生長に興味津々。少しずつ大きくなってくると、「もうとってもいいかなあ」「おいしいかなあ」と触りながらわくわくしています。

「やったー! ほくのピーマン大きくなって」「今日、スパゲッティに入れて食べるねん」と年少児は大きくなったピーマンをお母さんと一緒に喜んで収穫しています。

年長児はみんなで相談して、7月生まれの子どもたちから順番に収穫して持って帰りました。次の日、「昨日、お野菜食べたよ」「おいしかったあ」とうれしそうに話していました。

自分で収穫した野菜は、特別おいしかったことでしょう。よかったね。

これは大きいね。おいしいかなあ...



きゅんぱすだより

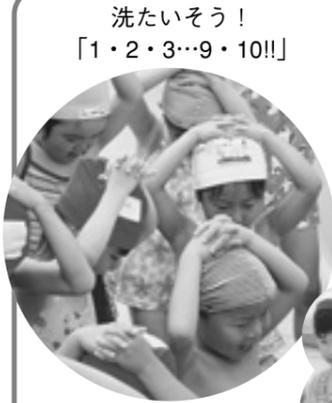
きもちいいね!! たのしいな!!

播磨西幼稚園

「やったあ。プールや!!」運動場やプールでは子どもたちの歓声が聞こえてきます。ここに笑顔がたくさん見つけました。



♪ミックスマックスの音楽で、体操するよ



洗たいそう!
[1・2・3...9・10!!]



足からゆっくりとプールに入ったよ。「わあー、きもちいい!!」



小学校の広い運動場を借りて水遊び。楽しいね!



「もっとなが〜くつながって!!」全部で何人つながったのかな?!

元気いっぱい蓮池っ子!!

蓮池保育園

「蓮池ワッショイ!! どっこいどん!!」5歳児の太鼓で保育園はとてにぎやかです。お友達と一緒に、気持ちを一つにして音を合わせることに、力を出し切るなど、心と体で学んでいます。また、その様子を見ている異年齢児も「ワッショイ」「ワッショイ」とかけ声をまねて、和太鼓に憧れのまなざしです。伝統の蓮池太鼓、今年も元気いっぱいです。

園の裏庭では夏野菜を育て、種まき、苗植え、水やり、収穫と子どもたちがしています。生長を観察し、「もう食べれるよ」「これはまだ早い」など、楽しい会話が聞こえてきます。自分たちが日々育てた野菜を口に、食べ物の大切さを知り、とてもよい体験をしています。



▲みんなが植えたサツマイモ、早く大きくなあれ



あなたに はつたつち!

リレーエッセー⑩

家族



有角 由利子さん
(南大中)

自己PR パンが大好きで、3食パンでも大丈夫。パン作りを始めて15年、教室も開いています。他にもお菓子作り、陶芸、雑貨を作ること。陶芸は最近始めたのですが、物を作ることが好きみたいです。

さんにみてもらいたい仕事をしたいです。

このエッセイのお話を聞いた時、正直言って大変迷いました。むしろ、「えっ、私? 国語の成績も悪かったし、作文も苦手なこの私に?」と思ったのです。では、どうしてお引き受けしたか。それは、この機会に家族への感謝の気持ちを、普段口ではなかなか恥ずかしくて言えないことをこのエッセイを通して言いたかったのです。

播磨町へ来て、かれこれ15年ほどになるでしょうか。大阪に住んでいた私にとって、尼崎より西は未知の世界でした。結婚の決め手となったのは、主人の父は私たちが知り合う前に亡くなったのですが、主人が私の父のことを「僕のお父さんだ

と思うから」と言ってくれたからです。その時、心の優しい人、家族を大切にしてくれる人だと思ったのです。

そして、主人と私の父との関係はというと、2人でパソコンでメール交換をし、孫のことや近況を毎日のようにやりとりしているのです。私が主人に、「最近、おじいちゃん元気にしてる?」と聞くくらいなんです。

家族は、子ども2人と主人の母とで5人家族です。主人の母にも感謝の一言しかありません。初めての子育ての時、1人では心細いのですが、母と同居していたのでいろいろ助けてもらいました。洗濯を干すにも、食事を作るにも、ちょっとお義母

一番うれしかったのは、育児に疲れてちょっと息抜きをした時、これまたお義母さんに子どもたちをみてもらってシヨッピングに出掛けさせてもらいました。今も、子どもは大きくなりましたが、お義母さんが居てくれるので安心して、パン教室をしたり、ケーキを習いに行ったりさせてもらっています。

私のことを理解し、温かく私を見守ってくれる主人に出会えてすごくうれしく、感謝しています。と同時に、お義母さんにも、我が家のちびっ子たちにも大変感謝しています。家族のおかげで、今の私がいるのです。

よく学び よく育つ

播磨町教育委員会

食育にトライやる!
つくること、食べることに
大さき!

幼稚園の畑でも、今年はジャガイモが大豊作でした。収穫を楽しんだ子どもたち、次は「どんなお料理にする?」とワイワイガヤガヤ。知っている限りのメニューを出し合い、結局、お味噌汁に落ち着きました。同じやるなら本格的な「いりこ出汁」に挑戦。いりこの頭やおなかを取るのも、出し汁をとった後のいりこをすくい取るのも興味津々。出来立てのお味噌汁のいいにおいとあまりのおいしさに「お母さんにも教えてあげよう!」と笑顔満開。シャガイモを使ってのポテトサラダ、お焼きなど、幼稚園で作ったレシピを張り出すと、子どもの声にせがまれて、親子でクッキングを

楽しむ家庭も増えていったようです。自分たちで作ることにより、好き嫌いせずに食べる事ができるようになりました。

最近、「好きなものしか食べない子ども」と「好きなものしか食べさせない親」が問題になっています。そしてこの20年で肥満は15倍、痩せは26倍に増えました。子どもにも高脂血症や2型糖尿病、高血圧、心筋梗塞など小児生活習慣病(小児成人病)が増え、また骨量の減少も指摘されています。(骨量の減少は、成長後の骨粗しょう症が懸念されます)

「好きなものだけ食べさせる」は子どもに自由を与える愛情表現のようですが、実は子どもを生活習慣病へと導いている可能性が強いのです。

好き嫌いをせずになんでも食べる。作物を育てたり料理をつくったりする大変さや楽しさを経験し、好き嫌いをなくしましょう。今、地球上には60億人の人間が生活していますが、そのうち8億人が飢えて苦しみ、5秒に1人の割合で子どもが栄養失調で亡くなっています。食べ物に感謝して生活していきたいですね。

